

【農業経営者育成講座】

コースの特徴	農業経営に必要な知識を学び、受講者自らが目指すアグリビジネスプラン(経営改善計画)を作成します。 午前は講義を、午後は圃場で実習を行います。
対象者	次の条件をすべて満たす方 <ul style="list-style-type: none"> ・県内在住、または県内移住予定の方 ・耕作可能な農地が十分ある方で、既に就農している、または就農予定の方 ・農業技術に加え、経営力を身につけたい方 ・受講期間中、傷害保険に加入していること
内容等	1 「農業技術」に関する専門課程 野菜、果樹、作物、土壌肥料、病害虫などの講義
	2 実習(野菜栽培を中心とした、播種、定植、管理、収穫など)
	3 「農業経営」に関する専門課程 人を雇用する場合の労務管理やマーケティング、農業経営に欠かせない計数管理などの講義
	4 「アグリビジネスプラン」作成講座 自らが目指すアグリビジネスプラン(経営改善計画)を作成し、発表する。
	5 営農相談
	6 視察研修
募集期間	令和7年1月14日(火)～7年2月28日(金)
開講時期	令和7年4月～8年3月【全32回】 <ul style="list-style-type: none"> ・月1～4回、火曜日 ・講師の都合により曜日が変更することがあります
開講場所	講義:農林水産総合技術支援センター講義室、実習:センター※圃場
定員	20名
受講料	19,840円
受講申込みの方法	綴じ込みまたは農大ホームページ(https://www.tonodai.ac.jp/)の受講申込書にご記入の上、農大まで郵送してください。
その他	受講料とは別に、教科書代等の経費が必要です。 営農基礎講座との同時申込・受講はできません。

※センター:徳島県立農林水産総合技術支援センター

科 目		内 容
1	農業技術に関する専門課程	作物、野菜、果樹、病害虫、鳥獣害対策、土壌肥料、農業機械など農業技術に関する講義
2	実習	野菜栽培を中心とした、播種、定植、管理、収穫などについて農大圃場で実習を行う。
3	「農業経営」に関する専門課程	人を雇用する場合の労務管理やマーケティング農業経営に欠かせない計数管理などの講義
	① 国・県等の制度・施策	制度資金、認定農業者制度、農産物の認証制度などについて
	② 食品の流通・販売	市場流通、産直販売の実際と現状などについて
	③ 労務管理	労務管理(人的資源管理)について
	④ 農業経営と計数管理	貸借対照表、損益計算書の基本的な見方と損益分岐点分析による計数管理などについて
	⑤ マーケティング論	マーケティングの基礎知識について
4	「アグリビジネスプラン」作成講座	自らが目指すアグリビジネスプラン(経営改善計画)を作成し、発表する。
5	営農相談	各農業支援センターの管内ごとで営農相談を行う
6	視察研修	先進農家、試験研究などの視察

【専門技術研修】

クラス名	野菜クラス、花きクラス、果樹クラス
対 象 者	次のすべてを満たす方
	① 県内在住で、県内で農業に従事している方、または今後従事する予定の方
	② 農業に関する相当の知識を有する方
	③ 18歳～50歳の方
内 容	農林水産総合技術支援センター農産園芸研究課で野菜・花・果樹について実習中心の研修を行う
募集期間	令和7年2月28日(金) まで (当日消印有効)
開講時期	令和7年4月～8年3月 (受講期間、受講回数は個別対応)
定 員	若干名
受講料	1日当たり620円
受講申込みの方法	<p>綴じ込みまたは農大ホームページ (https://www.tonodai.ac.jp/) の受講申込書にご記入の上、農大まで郵送してください。</p> <p>(注) 実習希望内容については、申し込む前に農産園芸研究課 (TEL:088-674-1940) までご相談ください。</p> <p>研究用に栽培している作物を対象に実習を行いますので、品目の種類や実習内容によっては、お受けできないこともあります。</p>

農業経営者育成講座 受講申込書

申込 令和 年 月 日

フリガナ		性別(注)
氏名		
住所	〒 -	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (歳)	
電話	() -	
ファクシミリ	() -	
日中の連絡先 (携帯電話など)	() -	
E-mail		

以下は書類選考の参考としますので、必ずお答えください。

1. 申し込み時点での農業に関する状況について、該当する番号を○で囲んでください。 ① 既に就農している(専業) (年前から) ② 他の仕事をしながら農業もしている(兼業) (年前から) ③ 今は就農していないが就農する予定である (年 月頃から) ④ その他 ()
2. 現在、耕作可能な農地面積はどのくらいありますか。 現在栽培している農地 (a)、休耕等で栽培していない農地 (a)、 現在貸しているが返却予定のある農地 (a)、その他 (a)
3. 現在作物を作っている人は、その栽培品目と栽培面積を記入してください。 作物名 () (a)、作物名 () (a) 作物名 () (a)、作物名 () (a)
4. 当講座に期待されていることは何ですか。
5. 今後の農業経営について、栽培品目、栽培面積、販売額見込み、将来の構想などについて記入してください。 (記入欄が足りない場合は裏面もご使用ください。)
※これまでの受講歴の有・無を記入してください。(公開講座、農業機械安全使用者養成講座を除く) ・ない ・ある (年度 講座名)

(注) 答えたくない方は記入不要です。なお、更衣室等の都合のため別途聞きとりする場合があります。この申込書は就農支援のために利用するもので他の目的で利用することはありません。徳島県立農林水産総合技術支援センター内で共有化し受講後のフォローアップに役立てるため利用する場合があります。

専門技術研修 受講申込書

申込 令和 年 月 日

希望クラス	野菜クラス ・ 花クラス ・ 果樹クラス (○で囲む)	
フリガナ		性別(注)
氏名		
住所	〒 -	
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日生 (歳)	
電話	() -	
ファクシミリ	() -	
日中の連絡先 (携帯電話など)	() -	
E-mail		

以下は書類選考の参考としますので、必ずお答えください。

<p>1. 申し込み時点での農業に関する状況について、該当する番号を○で囲んでください。</p> <p>① 既に就農している(専業) (年前から)</p> <p>② 他の仕事をしながら農業もしている(兼業) (年前から)</p> <p>③ 今は就農していないが就農する予定である (年 月頃から)</p> <p>④ その他 ()</p>
<p>2. これまでの農業の経験又は農業に関する研修受講の経歴を記入してください。</p>
<p>3. 受講を希望する作目は何ですか。</p>
<p>4. 当講座で学びたい事項は何ですか。</p>
<p>5. 当研修終了後の農業経営の予定について、できるだけ具体的に記入してください。</p>

この申込書は就農支援のために利用するもので他の目的で利用することはありません。徳島県立農林水産総合技術支援センター内で共有化し受講後のフォローアップに役立てるため利用する場合があります。

実習希望内容については、申し込む前に農産園芸研究課(TEL:088-674-1940)までご相談ください。研究用に栽培している作物を対象に実習を行いますので、品目の種類や実習内容によっては、お受けできないこともあります。

(注) 性別は答えたくない方は記入不要です。